

# 倫理委員会議事録

【日時】 2024年 7月12日(金) 16時15分 ~ 17時30分

【場所】 3階講堂

【参加者】 柳原委員長、青山副委員長、石井副委員長、鎗野委員、眞継委員、立石委員、高坂委員、田辺委員、芥川委員、川下委員

【審議内容】 【審議内容】

1. 脳血管疾患患者における口腔・咽頭機能と口腔内細菌数・口腔水分量の関連についての検討

【受付番号24-043】リハビリテーション部 稲葉言語聴覚士(4026)

<主な質疑応答>

Q. 介護施設で行うものと同じものか。

A. 関連はしていない。運動機能と乾燥状態を調べ、リハビリの立案ができないか考えている。

Q. 研究計画書および患者説明用紙に誤字あり修正いただきたい。

A. 承知した。

Q. 内諾者氏名の記載があるが、内諾で実施する予定はあるのか。

A. 基本、本人であるが急性期で難しい場合は、家族にお願いすることもある。

Q. 代筆であり、代諾ではないということか。

A. その通りである。

Q. データ収集期間内に目標症例数に達しなかった場合、そのまま分析に入るのか。

A. 達しなければ、そのまま分析に入る。

Q. 20. 30例であっても分析は可能であると考えてよいか。

A. 分析は可能であると考えている。

Q. 患者説明用紙の対象患者部分で、～者と記載があるが修正が必要である。

A. 患者さまに修正を行う。

<意見>

・研究計画書、患者説明用紙の誤字等を修正すること。

・研究計画書13. 14記載内容を変更要。データをどうするか具体的に記載要。

・患者説明用紙。同意をしなくても不利益を生じないことを記載すること。

→ 意見を踏まえ修正したものを確認後、承認とする。

2. 我が国における集中治療室で働く作業療法士のための臨床実践ミニマムスタンダードに関する研究

【受付番号24-044】リハビリテーション部 児島作業療法士(3895)

<主な質疑応答>

Q. この研究の主体はどこか。

A. 主体は関西電力病院であるが、集中治療学会委員会の業務として行い、集中治療学会支援室に報告する。

Q. 通常、学会で倫理委員会を行うと考えるが、当院の倫理審査で通ったものを追認すると考えてよいのか。

A. その通りである。

Q. 研究成果の所管はどこになるのか。

A. 成果については集中治療学会になると考える。

Q. 成果が画期的なものであるとしても、学会として発表するのか。

A. その通りである。

- Q. アンケートの対象は学会に所属している29名か。
- A. アンケート項目をつくる者（学会所属員）が29名、回答するものは多数となる。実際、30～50名程度の回答を得れると考える。
- Q. 最初の配信はだれを対象に送信するのか。
- A. 集中治療学会に名前があり、特定集中治療室の責任者および作業療法士協会に登録のある者にも同時に行う。
- Q. アンケート調査でよくある方法でQRコードを渡す方法であれば問題はないと思う。アンケートにかかる時間も明示する必要はある。
- A. 工夫をして職種と回答だけ得るようにしたい。
- Q. 一時保存機能はないのか。項目を分けるなどの工夫をしてはどうか。
- A. いくつかのセクションにわけて行うようにしたい。
- Q. アンケート内容だけを抽出するだけではだめか。研究計画書に記載していれば、問題ないのではないか。個人を確認しながら送信するのが非常に気になる。
- A. 子云主導で発信し、URLの埋用を行えば個人を特定せよにできると考える。職種と経年数は必ず待たないと考えにくい。
- Q. 個人と特定されないような工夫が必要である。
- A. 承知した。

<意見>

- ・学会との関係性を明確にしていきたい。
- ・研究計画書、指針に定められている項目が記載されていない。修正いただきたい。
- ・対象人数も明確でないため修正が必要。

→ 意見を踏まえ次回、再審議

## 【迅速審査報告】

### 3. 持続血糖測定システム（CGMS）を用いた食後血糖変動の検討（2024.1および2024.2倫理審査分）

【受付番号24-医第001】 医学研究所 山崎医師（3467）

<主な質疑応答>

- Q. 研究計画書において若干記載がされていない項目がある。
- A. 修正を行うように依頼する。

既に承認を受けた案件の軽微な変更に伴う申請 → 承認する

### 4. PRRTに関する新たなEBMと今後の展望

【受付番号24-042】 消化器外科 河本医師（3335）

講演会に伴う申請 → 承認する

### 5. 特別措置病室の運用

【受付番号24-032】 放射線部 高井放射線技師（3837）

セミナー発表に伴う申請 → 承認する

### 6. REALITY Seminar 2024 in kandenでのOpening Remarks & Orientation

【受付番号24-033】 腫瘍内科 柳原医師（3435）

セミナー発表に伴う申請 → 承認する

### 7. 関西電力病院のPRRTの実際

【受付番号24-034】 看護支援室 服部看護師（3525）

セミナー発表に伴う申請 → 承認する

8. 特別措置病室の病棟看護師長としての管理

【受付番号24-035】 12階病棟 中奥看護師 (3671)

セミナー発表に伴う申請 → 承認する

9. PRRTに必要な核医学画像診断

【受付番号24-037】 放射線診断科 岡田医師 (3423)

セミナー発表に伴う申請 → 承認する

10. 当院でのPRRT使用症例 多職種連携 PRRT実施施設間連携

【受付番号24-038】 消化器外科 河本医師 (3335)

セミナー発表に伴う申請 → 承認する

<4~10意見>

・富士フィルムあての同意文書にて同意を得たとすることに違和感を感じる。病院で使用する場合は関電病院あての同意が必要である。今後は検討願いたい。

11. 軽度認知機能低下を呈するLEAD患者に対し、外来心リハが奏功した例

【受付番号24-030】 リハビリテーション部 浦邊理学療法士 (4053)

学会発表に伴う申請 → 承認する

12. Effect of Nutritional counseling by Registered Dietitian on Glycemic Management for 1-year People with Diabetes

【受付番号24-036】 栄養管理室 茂山管理栄養士 (4280)

学会発表に伴う申請 → 承認する

13. たんぱく質制限の緩和後も腎機能低下が抑制された保存期腎不全患者の1例

【受付番号24-039】 栄養管理室 高橋管理栄養士 (4173)

学会発表に伴う申請 → 承認する

14. 排出ケア業務効率化に向けた取り組み～急性期病院におけるオムツの適正使用～

【受付番号24-040】 看護支援室 岸本看護師 (3543)

学会発表に伴う申請 → 承認する

15. 外来部門の救急対応力強化に向けた取り組み

【受付番号24-041】 看護部 吉田看護師 (3502)

学会発表に伴う申請 → 承認する

16. 排出ケア業務の改善による看護師の意識変化

【受付番号24-045】 16階病棟 三好看護師 (3526)

学会発表に伴う申請 → 承認する

以上